

第1弾

同時開催



全国
天満宮
総本社

北野天満宮

鬼切丸(髭切)

令和3年3月25日(木) - 5月31日(月)

〈場所〉北野天満宮宝物殿

〈時間〉9時 - 16時 (最終受付15時45分)

〈拝観料〉大人800円 中高生400円 小人250円

※修学旅行生250円

両社寺の歴史と兄弟刀



旧嵯峨御所

大本山大覚寺

薄緑(膝丸)

令和3年3月25日(木) - 5月31日(月)

〈場所〉大覚寺霊宝館

〈時間〉9時 - 17時 (最終受付16時30分)

〈拝観料〉大人800円 小中高生600円 ※参拝料含む

第1弾 両社寺の歴史と兄弟刀

北野天満宮と大覚寺のご縁は、御生前の御祭神菅原道真公（菅公）により結ばれたものといえます。離宮嵯峨院として建てられた大覚寺が、貞観十八年（八七六）皇孫である恒寂入道親王を開山として開創されたおり、大覚寺創建のための上奏文起草し尽力したのが菅公であったと伝わります。そのご縁により、大覚寺内大沢池の天神島には天神社が祀られています。また近代まで大覚寺のいけばな嵯峨御流の司所が北野天満宮にあったなど、両社寺の間には深いご縁がございました。

近年、北野天満宮の太刀鬼切丸（髭切）と大覚寺の太刀薄緑（膝丸）が源氏の兄弟刀として注目を集め、新たな信仰の形を見せるまでに至っております。現在東向観音寺にある蜘蛛塚は、膝丸によって退治されたと伝わる土蜘蛛の塚とされており、元々は北野天満宮にあったものでした。

この度の特別展では、鬼切丸（髭切）と薄緑（膝丸）という兄弟刀のご縁とともに、知られざる両社寺の歴史上・信仰上のご縁を繙きます。両会場同時開催となりますので、合わせてお楽しみいただけます。ぜひ幸いです。



大覚寺宸殿



北野天満宮御本殿

大覚寺



天神島



大沢池



東向観音寺蜘蛛塚

北野天満宮



渡辺綱奉納 石燈籠



アクセス	嵐電	阪急	市バス	タクシー
	北野白梅町駅 ↑ 約26分 嵐山駅(嵐山天龍寺前) ↓ 市バス28号 約9分 大覚寺	北野天満宮 ↓ 市バス203号 約15分 西院駅 ↓ 約18分 嵐山駅 ↓ 市バス28号 約13分 大覚寺	北野天満宮 ↓ 203号 約8分 西ノ京円町(JR円町駅) ↑ 91号 約30分 大覚寺	北野天満宮 ↑ 約30分(2,000~2,500円) 大覚寺

予告!!

第2弾

今夏「京の夏の旅」にて
同一期間展示予定!

第3弾

令和4年春
鬼切丸(髭切)、
薄緑(膝丸)の
同一ケース展示決定!